

(株)苦東 第8回経営諮問委員会の概要

- 1 日 時 平成17年3月28日（月）14:30～16:00
- 2 場 所 東京都千代田区霞が関3丁目2番5号 霞ヶ関ビル
東海大学校友会館「霞の間」
- 3 出席者 10名中8名出席
- 4 議 題
 - (1) 平成16年度決算見込みについて
 - (2) 内部留保と株主還元の資金試算について
 - (3) 第2次中期目標の達成状況と第3次中期目標(案)について
 - (4) 平成17年度事業計画等について
 - (5) その他

5 議事要旨

議題(1)

用地分譲は4件7haの見込みとなり、営業収益約11億円、営業利益約4億円、経常利益約4億円の見込みであること。

議題(2)

16年度決算見込みをベースに、株主還元額は事業運営上必要な資金を留保した上で、248百万円(一株あたり200円)を想定しており、17年度資金計画においても可能であること。

議題(3)

・第2次中期目標の達成状況については、①用地の着実な分譲②経営基盤の強化③財務の健全化と株主還元の継続の3つの目標に沿って事業を推進してきた。その結果、用地分譲面積は合計45ha並びに総売上高41億円となり期間目標を下回ったものの、賃貸収入等が予定どおり見込めたため、当期利益は指標の82%を確保し、3か年で約11億円の有償減資を実施する予定であること。
・第3次中期目標(案)については、第2次中期目標の実績を踏まえ、目標期間を平成17年度から平成19年度までの3か年とした上で、2つの目標①用地分譲の促進、②安定した経営基盤の確立と株主還元を柱とし、それぞれ具体的な計画内容について説明を行うとともに、目標期間中、70haの分譲と総売上高76億円を目指す会社(案)について各委員の意見を聞いた。

議題(4)

第3次中期目標に沿って17年度は、分譲面積23ha、営業収益約22億円、経常利益約6億円を目指すとともに、有償減資についても継続して実施していく旨を説明した。

これらに対し各委員より、次のような発言があった

- ・ 厳しい経済情勢の中で有償減資を実施していることは評価しているが、分譲目標達成に向けて最大限の努力をして欲しい。
- ・ 空港までのアクセスが良くなり、港も整備されているなどインフラ整備が進んでいることから、そういうメリットをもっとPRしていくことが大切。
- ・ 一般分譲を進める一方で全体のプロジェクトを推進していくため、苦東計画のあり方を検証し具体的な進め方を検討しているところ。
- ・ 平成19年度開催予定の全国植樹祭を契機に自然豊かで、交通アクセスに優れた苦東をアピールしたい。

以 上

